

ご挨拶

本校は、松本盆地の東縁部、鉢伏山の麓、標高 746m に位置しています。学校からは西に北アルプスの峰々と盆地を望むことができます。

平成 30 年度より実施された当地区の特別支援学校再編整備計画における「『学びの場』の再配置」事業が一区切りとなり、令和 3 年 3 月には知的障がい部門から初めての卒業生が巣立っていきました。本校の知的障がい教育部門の小・中・高等部、および病弱教育部門の「あゆみ部」、また、近隣松本ろう学校内に設置の病弱虚弱の児童生徒のための「松ろうキャンパス」、独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター内の「院内教室」、そして「松本ろう学校・寿台養護学校寄宿舍」を併せた、「病知併置校」として、諸機関、諸学校等々との連携をいっそう強め、地域の子どもたちの学校でありたいと願っています。



「学（まなび）たしか 心（こころ）ゆたか 体（からだ）げんき」を『あいことば』として児童生徒、保護者、教職員と共有し、長野県の重点目標「一人ひとりの子どもの可能性を最大限に伸ばす」「地域や企業等とつながり、インクルーシブな社会をリードしていく」ために、日々子どもたちの指導支援はどうあったら良いか、『こども第一』を念頭におき、追究して参ります。